

2

確定給付型企业年金制度(DB)と確定拠出年金制度(DC)を組み合わせることで、どんなメリットがあるの？

掛金変動する確定給付型企业年金制度(DB)に掛金が確定する確定拠出年金制度(DC)を組み合わせることで、**両方のリスクを補い合い、より持続性の高い制度が構築**でき、将来的にも安心です。



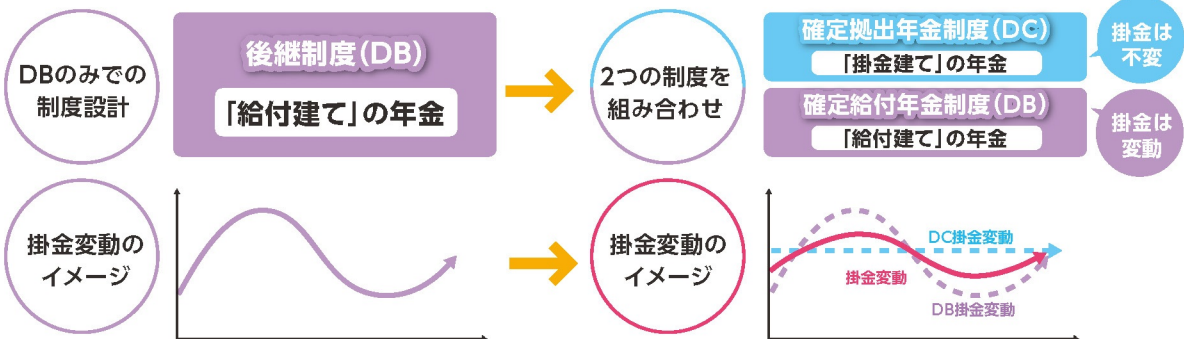
確定給付型企业年金制度(DB)

あらかじめ確定した給付額を賄うのに必要な掛金を、年金数理計算に基づき、会社が拠出します。給付が確定しているので、拠出額が変動します。

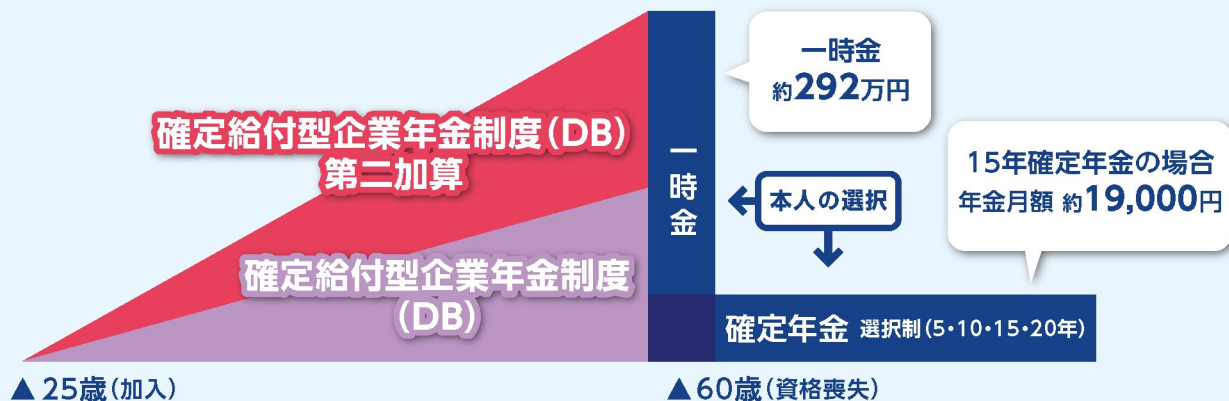
確定拠出年金制度(DC)

加入者ごとの掛金が一定のルールのもとに確定しています。掛金は会社が拠出し、運用は加入者自らがします。運用実績により加入者ごとに年金給付額が変動します。

掛金変動しない確定拠出年金制度(DC)と従来型の制度である確定給付年金制度(DB)を併用することで、掛金変動リスクを抑制します。



すでに自社で独自に確定拠出年金制度(DC)を実施している事業所さまの場合



掛金水準
の状況
(概算)

予定利率	2.5%
DB標準掛金	0.7%
DB特別掛金	—
DC標準掛金(第二加算)	0.6%
合計	1.3%

給付水準
の状況
(概算)

一時金	約292万円
年金月額	約19,000円 (15年有期年金)

掛金は、すべて事業主さまの負担となります。

すでに自社で確定拠出年金制度(DC)を実施されている企業さまは **3** をご覧ください。